

# 香川東部森林組合



新川神社のクロガネモチ(さぬき市寒川町)

発行／香川県さぬき市寒川町石田東甲1708番地2

TEL 0879(43)0588

FAX 0879(43)0558

## 暑中お見舞申し上げます



香川東部森林組合  
代表理事組合長  
木村 薫

組合員の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

また、日頃より組合運営にご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、平成20年度の総代会を、去る5月31日にさぬき市寒川町農村環境改善センターで開催し、次ページに記載しております9議案全て原案どおり承認頂きましたのでご報告申し上げます。平成19年度事業につきましては、造林、治山、公園管理、保全の各事業を中心に、未整備間伐林の整備、間伐材販売先の開拓と収益性の高い搬出間伐の推進、緑資源機構造林の植栽拡大などに特に力を注ぎ事業量の確保に努めてまいりました。決算内容につきましては、事業計画に基づき役職員、整備員一丸となって取り組み、事業収入は3億8千9百万円、税引き前の当期純利益は1千1百万円と計画を上回る結果となりました。これも組合員をはじめ関係機関の皆様方のご指導、ご協力の賜物だと感謝申し上げます。

最近の林業情勢は、世界的に地球温暖化防止対策など環境保全の面から森林整備が大きな期待をされていますが、木材価格の低迷、特にヒノキ材価格の下落、森林所有者の高齢化、後継者等、若者の森林整備意欲の減退、公共団体発注事業の入札制度の導入により事業量の確保が難しくなると考えられ、組合運営は益々厳しくなると思われます。

今後は、高性能林業機械の導入により若い整備員の雇用とコストの削減、高額な補助金制度の活用での自己負担金なしの計画的な森林整備に取り組み安定した事業量の確保と健全な組合運営に微力ではありますが全力で努力、邁進してまいりますので、皆様方のご指導ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。

最後になりましたが、皆様方の益々のご活躍とご健勝をお祈り申し上げご挨拶と致します。



平成20年3月に完成した組合の間伐材集積場

# 平成20年度通常総代会開催

開催日時 平成20年5月31日(土)PM1:30～

場所 さぬき市寒川町農村環境改善センター

総代総数200名(出席総代数127人、代理人5人、書面議決書35人、合計167人、出席率83.5%)  
議長 引田地区総代 遠藤 正俊氏

## 総代会提出議案

### 第1号議案

平成19年度事業報告書、貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分案承認について

### 第2号議案

平成20年度事業計画設定について

### 第3号議案

平成20年度事業資金借入最高限度額の決定について

### 第4号議案

一組合員に対する貸付金の最高限度額及び貸付金利率の決定について

### 第5号議案

債務保証の最高限度額の決定について

### 第6号議案

余裕金の預入先金融機関の決定について

### 第7号議案

造林補助金取扱手数料及び受託手数料の決定について

### 第8号議案

役員報酬額承認について

### 第9号議案

香川東部森林組合定款の一部変更について

平成20年度通常総代会提出議案はすべて原案のとおり承認されました。



## 総代会の様子

- ① 木村組合長挨拶
- ② ご来賓の皆様
- ③ 役員
- ④ 総代の皆様
- ⑤ 総代の皆様

# 平成19年度決算状況

## 平成19年度 財産状況

(単位:円)

(単位:円)

資産の部		
1	流動資産	370,191,448
2	有形固定資産	100,309,702
3	無形固定資産	74,984
4	外部出資金	25,535,000
5	その他資産	132,331,665
6	繰延資産	4,150,481
	資産合計	632,593,280

負債の部		
1	流動負債	104,865,211
2	固定負債	148,665,893
	負債合計	253,531,104
純資産の部		
1	出資金	189,608,000
2	剰余金	189,454,176
	純資産合計	379,062,176
	負債及び純資産合計	632,593,280

## 平成19年度 事業の収支

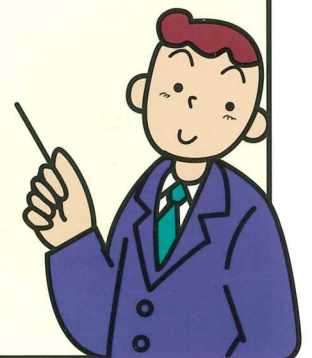
(単位:円)

事業区分	収入金額	支出金額	損益	
1 指導部門	10,540,000	3,970,301	6,569,699	
2 販売部門	4,492,878	3,363,361	1,129,517	
3 森林整備部門	①森林整備	258,016,960	176,117,624	81,899,336
	②利 用	94,941,072	71,006,853	23,934,219
	③福利厚生	116,919	0	116,919
	④購 買	16,000,546	12,135,937	3,864,609
	⑤金 融	5,118,226	5,115,616	2,610
合 計	389,226,601	271,709,692	117,516,909	

## 平成19年度 損益計算書

(単位:円)

科 目	小 計	合 計
1 事業総収益	389,226,601	
	271,709,692	
		117,516,909
2 事業管理費	108,746,318	
		8,770,591
3 事業外損益	5,073,140	
		13,843,731
4 特別損益	-2,737,877	
		11,105,854
5 法人税及び住民税		-7,000,000
6 当期剰余金		4,105,854



# 平成19年度 剰余金処分

(単位:円)

摘 要	積 算 内 訳	内 訳	小 計	合 計
I 当期未処分剰余金				
1 前期繰越金			3,840,363	
2 当期剰余金			4,105,854	
II 任意積立金取崩額			0	0
計				7,946,217
III 剰余金処分額				
1 法定準備金	当期剰余金の1/5以上		1,000,000	
2 出資配当金	出資金の1%		1,896,080	
3 任意積立金			1,000,000	
(1)損失補填積立金		1,000,000		
計				3,896,080
IV 次期繰越剰余金				4,050,137

(注)・次期繰越剰余金の内2,000,000円は教育情報資金である。

・大内、志度、寒川、長尾、三木、高松、牟礼地区の組合員の配当金は平成21年度までの分を預り、平成22年度に平成12年度からの預り金分を一括して支払する。



## お 知 ら せ

### ○組合員の方に次のようなことがありましたら必ず組合に届出をお願いします。

- ①山林を売却し、所有山林面積が0.1ha未満になったとき。  
(組合員の資格が無くなりますので脱退の手続きをお願いします。)
- ②組合員が死亡した時は相続人の代表者に名義変更の手続きをお願いします。  
(死亡と同時に組合員の資格が無くなり、出資金、配当金の支払が出来なくなる場合があります。)
- ③組合員の住所が変わった時は必ず組合までご連絡ください。

### ○平成19年度も出資配当を行っています。

配当金の支払は昨年と同様です。

- ・引田、白鳥、大川地区の組合員には農協等の口座振込と郵便為替で8月中旬に送金します。
- ・大内、志度、寒川、長尾、高松、牟礼地区の組合員には、昨年と同様に組合で一時お預かりし一括してお支払します。
- ・配当金の支払明細書は、広報誌と一緒に送りいたしますのでご確認ください。
- ・出資配当金を組合でお預りさせて頂いている組合員の方の中で、組合(本所)へ来られ支払を請求された場合には支払をさせていただきますので事前に組合までご連絡ください。

### ○出資金増資のお願い

平成19年度においては、増資のお願いに対しまして三木地区を始め、多数の組合員の皆様方のご協力のもと、4,184千円の増資を頂きました。

現在の出資金額は189,608千円で1人当りの平均出資金額は約59千円となっておりますが、まだ出資金の格差が大きく、総代会等で格差の是正の声も出ています。引き続き、出資口数の少ない方に増資をお願いしたいと考えていますので、ご協力をお願いします。

※何かご質問等がありましたら組合までご連絡ください。



# 森林再生等に向けた管内の取り組み



## 東かがわ市 管内

当管内では積極的に植栽事業、間伐事業に取り組んでいます。

### 自分の山を知ろう！

自分の山の状況を知っていますか？

費用や補助金、ヒノキの売上見込などは組合に相談してください。



間伐作業の様子  
(東かがわ市西山地内)



植栽作業の様子  
(東かがわ市白鳥地内)

また、東かがわ市間伐推進協議会を立ち上げ、自治体や林業関係者と連携し管内の山林の状況を把握し、計画的な森林整備に取り組んでいます。

担当者：長町一徳、田中保成

## さぬき市 管内

当管内では積極的に治山事業や造林事業に取り組み、良質で安全な水を安定して供給する保水機能の高い山を作る森林整備を行なっています。

### 水を育む森林づくり

さぬき市森林整備推進協議会では香川県森林再生方針に基づき、さぬき市森林整備推進計画書を作成し計画的な森林整備を進める為の仕組みを作っています。

#### 【早急に整備が必要な森林(再生森林)選定地区】

(対象林齢の引き上げ、補助の嵩上げ)

大川ダム流域、南川流域、門入ダム流域

前山ダム流域、二股池上流域、石神池上流域



水源流域広域保全事業(地拵え後の全景)  
(さぬき市大川町田面地内)

担当者：金地 彰、友森克幸

## 高松市 三木町 管内

当管内においても、積極的に間伐事業に取り組んでいます。材を搬出して、公共事業での利用、また、市場へ出荷するなどして少しでも山の収入になるよう間伐材の利用推進に取り組んでいます。

山林の現況確認に基づく森林整備推進計画書を作成して森林所有者の意向調査を行い森林整備を推進しています。

平成20年度より補助対象林齢が35年生までとなりました。



組合員の山から搬出される間伐材  
(木田郡三木町地内)

担当者：阿籬優明、金地 彰

### 山の手入れなどで お困りの皆様へ

皆様の大切な森林の整備のお役に立ちます。これから植栽をしたいとお考えの方、間伐をして材を売りたいなどお考えの方は、是非、ご連絡ください。事業によっては補助制度がありますので詳しくは担当職員が相談に応じます！

## 保全事業の取り組み

当組合では皆さんの家や神社等にある樹木の伐採・枝切り等を行ないます。また、休耕田などの草刈でお困りの方はいませんか。

**電線や民家等に被害を及ぼす恐れがあるときはご相談ください。**



市道法面樹木伐採(高松市牟礼町)

## 緑の雇用担い手確保対策事業の取り組み

この事業は、国の助成を受けて未来へ豊かな森林を残していくために必要な森林整備員の担い手を養成していく事業です。



伐倒を行う研修生(さぬき市有林)



目立てを行う研修生(さぬき市有林)

本年度から3年計画で研修生3名ずつの森林整備員を養成しています。

**森林を守る仕事をしてみませんか。  
森林整備員の希望者は組合まで申し出てください。**

# 県産木材の利用促進の取り組みについて

## 問題点

- ・原木市場がないなど、明確な県産木材の流通ルートがない。
- ・県内製材工場は、外材主体であり、国産材を効率的に製材できる施設が乏しい。
- ・非常に高い価格の木製品
- ・製材所などの原木供給に関する様々な要求から、山側（森林組合等）の負担大

## 改善

- ・地理的に近い原木市場（三好木材センター）に香川県産木材コーナーを設け、原木集積拠点とする。
- ・国産材を専門に製材・加工する施設と連携強化
- ・他県産と同等価格で木製品提供
- ・山側（森林組合等）主導での伐木・搬出が可能になった

徳島・高知との連携

県産木材の利用に当たっては、原木市場がないなど、明確な県産木材の流通ルートがなく、県内製材工場は、外材中心で国産材を効率的に製材できる施設が乏しいなど様々な問題から、県内で製材・加工した製品は、非常に高い価格になり、製材所などの原木供給に関する様々な要求から、山側にも大きな負担となっていました。

平成18年からは、新たな取り組みとして国産材専門の製材・加工技術が発達した徳島、高知との連携を図ることにより、県産木材を利用した製品が、他県産木材と同等価格で提供できるようになり、森林組合など山側も、徐々にではありますが、県産木材を搬出するようになってきています。



五名活性化センター

そこで、県産木材を県・市町の学校施設など公共施設に使用してもらえよう働きかけたところ、五名活性化センターや、三木中学校体育館、丸亀市野外活動センター（トイレ）の一部に県産ヒノキ材が使われ、今後も使用を予定している施設があります。

県では、県民の皆さんに県産木材の使用をPRしつつ、県内の森林の保全・整備につなげていこうと考えています。



丸亀市野外活動センター（トイレ）



三木中学校体育館

